

主日礼拝

2021 年 09 月 12 日
午前 10 時 30 分

前奏 「たたえよ、主の民（讃 24）」
(H.ウィラン)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「主よ、どのような人が、あなたの幕屋まくやに宿り
聖なる山やまに住むことができるのでしょうか。
それは、完全かんぜんな道みちを歩き、
正しいことただを行う人おこな。
心こころには真実しんじつの言葉ことばがあり
舌したには中傷ちゅうしょうをもたない人。
友ともに災わざわいをもたらず、親しい人したを嘲あざけらない人。」
(詩編 15:1~3)

リタニー「イエスさまの光りを」教師の友 9 月

司式者： 灯ともひをどこに置きましょう

会衆： ベッドの下に隠します
箱の中にしまいます

司式者： 何も見えず
何も聞こえず

会衆： 私は一人ぼっちです

司式者： イエスさまは どこにいますか

会衆： 暗闇に、光が輝きます

司式者： 罪を、愛おほが覆おほいます

一同： 私たちは一人ではありません

司式者： さあ、イエスさまの光を灯ともしましょう

一同： アーメン

祈禱

献金 献金箱が受付に置いてありますので、
礼拝前にお献げください。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。

我らをこころみにあわせず、
悪より救い出されたまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

聖書 マタイによる福音書 18:21~35
新約(新共同訳) p35~p36

そのとき、ペトロがイエスのところに来て言った。「主よ、兄弟がわたしに対して罪を犯したなら、何回赦すべきでしょうか。七回までですか。」イエスは言われた。「あなたに言うておく。七回どころか七の七十倍までも赦しなさい。そこで、天の国は次のようにたとえられる。ある王が、家来たちに貸した金の決済をしようとした。決済し始めたところ、一万タラントン借金している家来が、王の前に連れて来られた。しかし、返済できなかったため、主君はこの家来に、自分も妻も子も、また持ち物も全部売って返済するように命じた。家来はひれ伏し、『どうか待ってください。きっと全部お返しします』としきりに願った。その家来の主君は憐れに思って、彼を赦し、その借金を帳消しにしてやった。ところが、この家来は外に出て、自分に百デナリオンの借金をしている仲間に出会うと、捕まえて首を絞め、『借金を返せ』と言った。仲間はひれ伏して、『どうか待ってくれ。返すから』としきりに頼んだ。しかし、承知せず、その仲間を引っぱって行き、借金を返すまでと牢に入れた。仲間たちは、事の次第を見て非常に心を痛め、主君の前に出て事件を残らず告げた。そこで、主君はその家来を呼びつけて言った。『不届きな家来だ。お前が頼んだから、借金を全部帳消しにしてやったのだ。わたしがお前を憐れんでやったように、お前も自分の仲間を憐れんでやるべきではなかったか。』そして、主君は怒って、借金をすっかり返済するまでと、家来を牢役人に引き渡した。あなたがたの一人一人が、心から兄弟を赦さないなら、わたしの天の父もあなたがたに同じようになさるであろう。」

賛美 442(1,4,5) 「はかりも知れない」

Depth of mercy! can there be
詞: Charles Wesley, 1707-1788

MERCY
曲: Louis M. Gottschalk, 1829-1869

1 はかりもしれない かみのめぐみよ、
4 手のきざしめし みうでをひろげ、
5 ふかいめぐみに ころもとけて、

わたしをつみも ゆるされるのか。
まようわたしに 主はよびかける。
くいてなみだしみうでにすがる。

① はかりも知れない 神の恵みよ、
私の罪も ゆるされるのか。

④ 手の傷しめし み腕をひろげ、
迷う私に 主は呼びかける。

2 今日まで長く 招きを拒み、
み顔を避けて 歩み続けた。

⑤ 深い恵みに ころも溶けて、
悔いて涙し み腕にすがる。

3 十字架の上で 敵をゆるした
主イエスのみ名を 汚しつづけた。

説教 「ゆるせない私」

賛美 542(1,2,4) 「主が受け入れてくださるから」

Help us accept each other
詞: Fred Kaan, 1929-

BARONITA
曲: Doreen Potter, 1925-1980

1 主がうけいれてくださるから
2 日ごとくくるしみなやむときも
4 きょうも であいがもとめられる。

われらたがいにうけいれあおう。
きぼうのみことばください、主よ。
わけあうみちがもとめられる。

ともにおられる主を信じよう、
ひとをえらばずがあるがままに
せいれいをうけあらたにされ

主にあいされたひとりとして。
あいするこたがでけるように。
われらたがいにひとつになろう。

① 主が受け入れてくださるから
われら互いに受け入れあおう。
共におられる主を信じよう、
主に愛されたひとりとして。

3 受け入れられて新たにされ
生活の場に送り出され、
和解の食卓 共に囲み
交わす笑みこそ いやしのわざ。

② 日ごとく苦しむ時も
希望のみことば ください、主よ。
人を選ばず あるがままに
愛することができるように。

④ 今日も出会いが求められる。
分け合う道が 求められる。
聖霊を受け 新たにされ
われら互いにひとつになろう。

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏 「すべての者の救い主なるキリスト」 (C.キャラハン)

司式 佐々木 悠
説教 向井 希夫 牧師
奏楽 玉理 照子

※お立ちになるのが困難な方は、

座ったままで礼拝をお守り下さい。

※讃美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。